

第8分科会「学校安全」の運営概要

【研究課題】 命を守る安全教育の推進と校長の在り方

【リーダーシップの視点】

- 1 自ら判断・行動できる子どもを育てる安全教育の推進
- 2 地域との連携を図った意図的・計画的な取組の推進

I 分科会研究協議の運営計画

＜研究の視点1に関わって＞

○主体的に行動する態度を育む防災教育の推進と体制整備のために校長の果たすべき役割と指導性を究明する

- ・学校安全計画、年間指導計画の整備～「机上」
- ・防災教育推進のための教職員の資質・能力の向上～「実働」
- ・「机上」と「実働」を連動させるための校長のリーダーシップ
- ・災害時の状況に応じて、主体的に行動する態度を身に付けさせる防災教育の展開

＜研究の視点2に関わって＞

○家庭や地域、関係機関との連携・協力による防災教育推進のために校長の果たすべき役割と指導性を究明する。

- ・地域、関係機関との綿密な連携体制の整備
- ・地域防災（避難所開設、運営）における校長のリーダーシップ
- ・地域に応じた防災教育
- ・地域人材の活用や関係機関、団体等との連携

II これまでの成果と課題 ～道小：渡島・北斗大会から～

【成果】

- ・「学校安全計画」等の整備と不断の改善が不可欠であることの確認
- ・組織体制の整備や関係機関との連携が必須
- ・校長のリーダーシップの下での、学校内外との綿密な連絡の必要性

【課題】

- ・ねらいを明確にした訓練の積み重ねの重要性
- ・校長会としての組織と各校長の主体的な取組との調和のとれた取組の推進
- ・具体的な実践例を通じた情報交流

III 研究発表の概要

◇研究発表者 小樽地区 小樽市立長橋小学校 石山 慎人 校長

◇発表題 健やかな身体の育成をめざす学校づくりの推進

～命を守る安全教育の推進と校長の在り方～

◇発表の要旨

1 防災教育の推進と組織体制の整備、教職員の資質・能力の向上

- ・主体的に行動する態度を育む避難訓練の実施
- ・教職員の資質・能力の向上を図る取組～防災教育研修会

2 地域防災の視点を踏まえた家庭・地域・関係機関との連携

- ・地域の防災組織と連携した防災教育の実施
- ・外部人材を活用した防災教育の実施

IV 協議の流れ

1 開会 (5 分)

2 趣旨説明 (1 0 分)

3 研究発表 (2 5 分)

4 全体協議 (2 5 分)

※最初の5分で参会者に記録カードに質問や感想を書き込んでもらう。

※質疑の中から、グループ協議においてのキーワードを探り、討議の課題を明確にする。

5 休憩 (1 5 分)

6 グループ協議 (6 0 分)

討議の柱① 主体的に行動する態度を育む防災教育を推進し、体制整備を図るための校長の指導性

【キーワード】

「学校安全計画」「年間指導計画」「避難訓練」「児童引渡し」

「防災教育研修会」「避難所開設」

討議の柱② 家庭・地域・関係機関との連携・協力による防災教育を推進するための校長の指導性

【キーワード】

「PTA」「消防署（団）」「警察署」「行政防災担当」「近隣学校」

「避難所開設」「専門家」「防災マップ」

7 グループ発表 (3 0 分) 6 グループ×5分

8 協議のまとめと今後の課題 (2 0 分)

9 連絡・閉会